

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長		R5 年 1 月 16 日		
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 東京都中央区京橋一丁目2番1号		氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 大和証券ファシリティーズ株式会社 ファシリティマネジメント事業部長 渡辺 一弘		
京都市地球温暖化対策条例 ☐ 第49条第1項 ☒ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築		
工事着工予定年月日		令和 3 年 7 月 1 日		
工事完了予定年月日		令和 4 年 12月 31日		
建築物 の概要	名 称	(仮称)大和証券京都ビル建替計画		
	所 在 地	京都府京都市下京区四条通麩屋町西入立売東町28番2の一部, 30番の一部,30番1の一部,30番2,30番3 中京区麩屋町通錦小路下る桝屋町523番1		
	構 造	鉄 骨 造	階 数 地上 8 階 地下 0 階	
	敷 地 面 積	1261.58平方メートル	高 さ 34.268メートル	
	建 築 面 積	1033.99平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	7828.29平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等	537.28	
		事 務 所 等	7291.01	
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
		集 会 所 等		
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.8 (A)		
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可		

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☐ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	L o w - e ガラスを使用
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	L E D 照明器具を採用
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光設備の設置
☒ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	内装材においてリサイクル材を使用
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	地域産木材を内装材・家具材に使用
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	省水型便器を採用
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☐ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☒ 緑 化 の 実 施	敷地内に植栽を計画
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)